

募集

国勢調査調査員追加募集中！

調査期間 9月上旬～10月下旬（8月下旬に説明会を実施します）
調査件数 1調査区40～70世帯（世帯数により、調査区を複数担当している場合もあります）
仕事内容 調査票の戸別配布、回収、地図作成など
応募資格 市内在住の満20歳以上の健康な方で、調査事項に関する秘密を守る方

報酬 1調査区4万2000円程度、2調査区7万9000円程度、3調査区11万5000円程度（予定額。調査区または世帯数により異なります）
応募方法 市役所3階総務課、市役所連絡所、市内公共施設などに置いてある指定用紙に必要事項を記入の上、7月27日（月）まで（当日消印有効）に郵送または直接、総務課へ
※詳しくは市公式サイトをご覧ください。
※指定用紙は、市公式サイトからダウンロードすることができます。
問合せ 総務課総務係 348



▲市公式サイト



市が主催する事業などの中止

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、次の事業を中止します。
ご理解、ご協力をお願いします。

■第73回羽村市市民体育祭

実施を予定していた日 10月11日（日）
問合せ スポーツセンター 555-0033

■第51回羽村市文化祭

実施を予定していた日 10月11日
問合せ 羽村市文化祭実行委員会事務局（ゆとろぎ内） 570-0707

中小法人・個人事業者のための持続化給付金「申請サポートキャラバン隊」がお手伝いします

持続化給付金の電子申請を、国から委託を受けた専門スタッフがサポートします。
日時 7月25日（土）～30日（木）の午前9時～午後5時（受け付けは午後4時まで）
※最終日のみ午後3時で終了（受け付けは午後2時まで）
会場 羽村市商工会館2階研修室
※相談には予約が必要です。詳しくは問い合わせください。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連展示コーナーを設置しました

羽村市で「東京2020オリンピック」事前キャンプの受入れが決定しているキルギス共和国男子柔道ナショナルチームや羽村市ゆかりのオリンピックの紹介パネルなどを展示しています。
市役所へお越しの際には、ぜひご覧ください。



▲市民ホールに設置した展示コーナーの様子

問合せ 東京オリンピック・パラリンピック準備室 344

特に記載がない場合の受付時間は土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分～午後5時です。申込みの記載がない場合は直接会場へ。費用の記載がない場合は無料です。

人との間隔はできるだけ2メートル空けましょう。「密閉」「密集」「密接」を避け、こまめに手洗いを。外出時には症状がなくてもマスクを着用しましょう。

なるほど、そうだったのか

第62回 熱中症増加の原因は!?



エコ 今年の夏も暑いですね。日なたに出ると焦げてしまいそう。昔に比べてどのくらい暑くなったんですか。

クール 気象庁の観測によると、東京の夏の気温は、50年前より1.2℃くらい上がったそうだよ。

エコ えっ！ たった1.2℃？ それだけで熱中症が増えたり、氷河が減っちゃったりするんですか！

クール 1.2℃という大したことないように感じるけど、真夏日や猛暑日、熱帯夜は50年前に比べて約3倍になっているんだ。そのせいで熱中症になる人が増えているんだよ。



エコ それじゃあ、昼間の暑い時間は外を歩いたり運動なんかもしない方がいいってことですか。

クール できるだけそうした方がいいね。でも実はそれほど暑くなくても、湿度が高い日に、エアコンをかけたらずに家の中にいて熱中症になってしまう場合もあるから、注意が必要だよ。

エコ あまり暑くなくても、部屋の中でいて危ないことがあるなんて！

んなことに気をつけなければいいですか。

クール 次のようなポイントがあるよ。★外出時は日陰を選び、帽子や日傘で暑さを避けよう。マスクは人との距離が2m以上ある時には外してもいいね。家ではブラインドやすだれ、エアコンなどを活用しよう。

★こまめに水分を補給しよう！ たくさん汗をかいたときは塩分の補給も忘れずにね。

★暑さに備えた体づくり、適度なウォーキングや運動で汗をかく習慣も大事だよ。

エコ 気をつけることが色々あるってわかったから、みんなにも教えてあげようっと。

クール 体温のコントロールがむずかしい赤ちゃんや、喉の渇きに気づきにくい高齢の方には、特に気を付けてあげてほしいんだ。それと、これから気候変動を食い止める努力をしないといと3℃、4℃と気温が上がってしまうので、できることからいろいろと取り組まなくちゃね。

エコ はい！ おうちの人や友達にも伝えて、一緒にがんばります！
問合せ 環境保全課 225

オリ・パラ通信 41 テニス・卓球



東京2020オリンピック全33競技のうち、テニス・卓球の見どころなどを紹介します。

テニス

男子、女子それぞれにシングルスとダブルス、そして男女ペアで行うミックスダブルスがあります。時速200km以上のサーブや、ライン際を狙った返球、左右への揺さぶりなど激しいラリーから目が離せません。また、ネット際に短いボールを落とすドロップショットなど、打球の回転やスピードを変えて相手の裏をかくプレーにも注目です。さらに、サーブやボレー（ボールがバウンドする前に打つ）、ストローク（ボールをバウンドさせて打つ）など、選手が得意とするプレーを知って観戦すると楽しみが増えます。会場ではボールがラケットに当たる乾いた音だけが響き、得点が決まった瞬間に大歓声が沸き起こる独特の雰囲気味わえます。

卓球

卓球の起源は19世紀終わりのイギリス。当時上流階級の間ではテニスが流行し、雨天時に食

堂のテーブルをコートに見立ててテニスの真似ごとをしたのが始まりといわれており、英語では「テーブルテニス」といいます。

狭い卓球台の上で、時速100km以上のボールを打ち合います。相手コートの端ギリギリを狙った大胆な攻撃の応酬は、競技スペースの小ささとは逆に激しくダイナミックです。

また、選手のプレースタイルにも注目です。卓球台から少し離れた位置から前後左右にフットワークを使い、腕を大きく振ってボールに強いトップスピンの（前進回転）をかけ、常に攻撃的に試合に臨む「ドライブ主戦型」、台から離れず素早い返球で攻める「前陣速攻型」、相手の強打に対しバックสปิน（後進回転）をかけたボールを返球してミス誘う「カット主戦型」など、プレースタイルに注目して観戦すると、選手ごとの特徴がよりはっきりして、一味違う面白さを味わえるかもしれません。

問合せ 東京オリンピック・パラリンピック準備室 344